

認知症サポート医養成研修・かかりつけ医認知症対応力向上研修
修了者名簿【令和4年度版】について

愛知県医師会では、認知症の予防・早期発見において、かかりつけ医の担う役割は非常に重要で、日常診療における気づきをきっかけに、外部の社会資源に有機的に結び付けることが可能となると考え、平成17年度より、国立長寿医療研究センターの実施する「認知症サポート医養成研修」への受講者推薦を行い、また平成18年度からは、本会主催による「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を開催する等、地域における認知症支援体制の構築を推進しております。

現在までに、認知症サポート医養成研修については、711名※（県542名、名古屋市169名）、かかりつけ医認知症対応力向上研修については、延べ4,367名※（県1,956名、名古屋市2,411名）が修了いたしました。

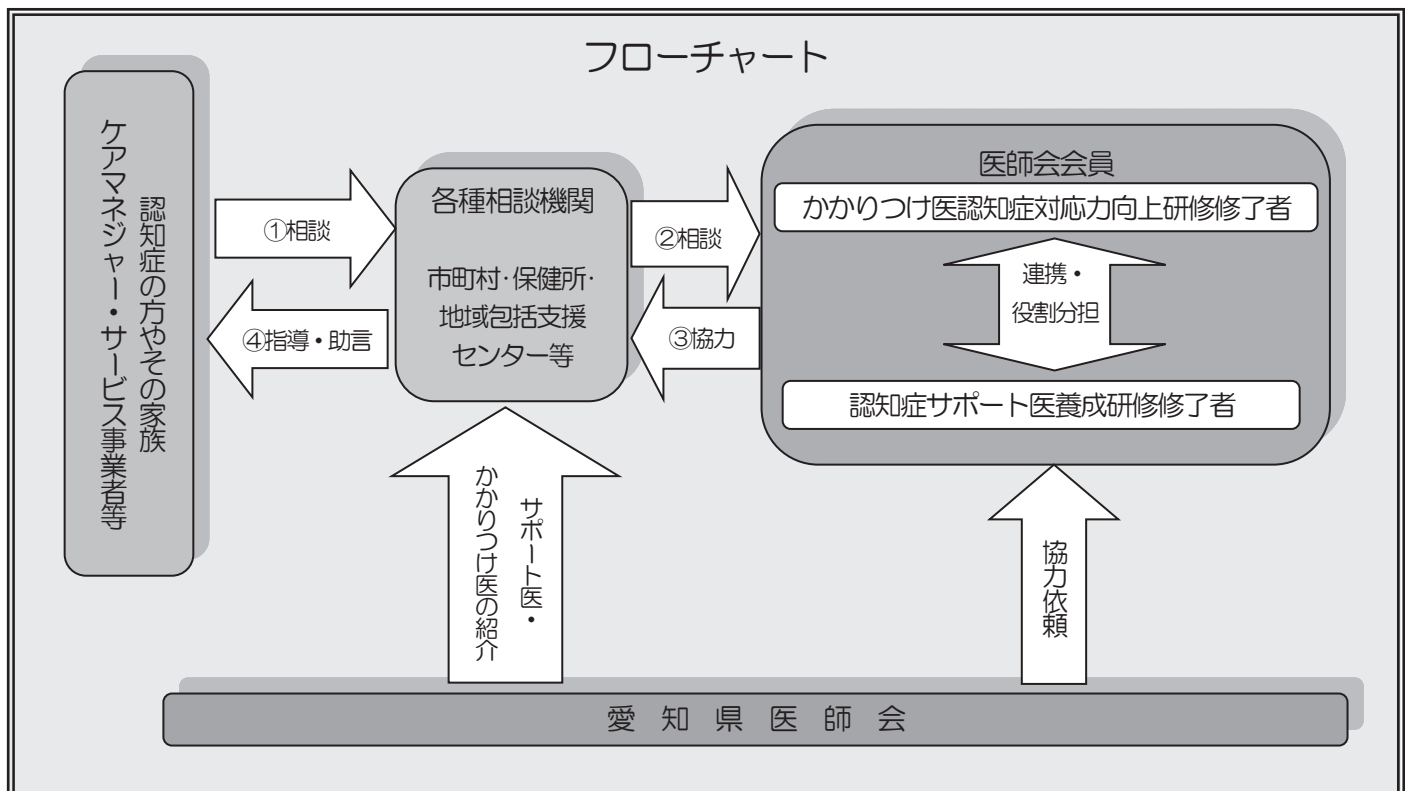
本会では、標記研修を修了された先生方が、かかりつけ医や行政、地域包括支援センター等の関係機関と連携し、各地域において認知症の方やその家族を支える中心として活躍されることを目的に、年1回、本研修修了者のうち、了解を得られた愛知県医師会員の医療機関情報等を掲載した名簿を作成し、関係機関への配布や、本会ホームページ（<https://www.aichi.med.or.jp/>）での公開を行っております。関係機関におかれましては、本名簿作成の趣旨をご理解の上、ご活用いただければ幸いです。

※研修修了後の医師会への入会・異動・退会等を反映しておりませんので、実人数とは異なります。

本名簿をご利用の皆様へ

相談・協力依頼については、下記フローチャートに基づき対応いたします。内容によって相談先が異なりますので、ご相談の際は、事前に医療機関へご連絡ください。

- I 一般的な相談（専門医への受診誘導、日常的な身体疾患対応・健康管理、家族の介護負担・不安への理解、地域の認知症介護サービス・諸機関との連携等）→かかりつけ医へ依頼。
- II 専門的な相談（認知症の鑑別診断、抑うつ状態・せん妄の治療・問題行動への対応、かかりつけ医への支援アドバイス等）→認知症サポート医へ依頼。



目 次

認知症サポート医養成研修・かかりつけ医認知症対応力向上研修【令和4年度】

修了者名簿について

認知症サポート医養成研修 修了者名簿 1

かかりつけ医認知症対応力向上研修 修了者名簿

【名古屋地区】	名古屋市医師会	1 1
【尾張地区】	一宮市医師会	1 2
	瀬戸旭医師会	1 4
	半田市医師会	1 6
	春日井市医師会	1 7
	津島市医師会	1 9
	小牧市医師会	2 0
	東海市医師会	2 1
	岩倉市医師会	2 2
	東名古屋医師会	2 3
	西名古屋医師会	2 5
	尾北医師会	2 7
	稲沢市医師会	2 9
	海部医師会	3 0
	知多郡医師会	3 2

【三河地区】	豊橋市医師会	3 4
	岡崎市医師会	3 6
	豊川市医師会	3 8
	碧南市医師会	4 0
	刈谷医師会	4 1
	豊田加茂医師会	4 3
	蒲郡市医師会	4 5
	安城市医師会	4 6
	西尾市医師会	4 7
	北設楽郡医師会	4 9
	新城市医師会	5 0
	田原市医師会	5 1

参考資料

【関係機関名簿】

市町村	5 2
保健センター・保健所	5 4
地域包括支援センター	5 6